



1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)磯子プロジェクト	階数	地上6F
建設地	横浜市磯子区磯子3丁目1666番76,79,80	構造	S造
用途地域	近隣商業地域、防火地域	平均居住人員	100人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760時間/年(想定値)
建物用途	物販店、病院、工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2018年5月 予定	評価の実施日	2017年8月16日
敷地面積	1,333㎡	作成者	松本拓也
建築面積	796㎡	確認日	2017年8月17日
延床面積	4,150㎡	確認者	定森淳一



### 2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

**BEE = 0.7** ★★★★★

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

### 2-2 ライフサイクルCO<sub>2</sub>(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量の目安で示したものです

### 2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

### 2-4 中項目の評価(バーチャート)

**Q のスコア = 2.5**      **LR のスコア = 2.9**

#### Q1 室内環境

Q1のスコア = 2.8

#### Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.0

#### Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 1.5

#### LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.1

#### LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 2.4

#### LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.0

### 3 設計上の配慮事項

総合	その他	
<ul style="list-style-type: none"> <li>建物の熱負荷抑制及び、高効率設備機器を採用等、省エネルギー性能を高めている。</li> <li>上記取組みにより、地球温暖化防止に配慮している。</li> </ul>	0	
<b>Q1 室内環境</b> ・高い昼光率を確保している。・カーテン、庇で昼光制御に配慮している。・高い換気量を確保している。	<b>Q2 サービス性能</b> ・快適な居室の広さ、天井高さを確保している。・階高を確保し、空間のゆとりを配慮している。	<b>Q3 室外環境(敷地内)</b> ・中・高木、ピロティ等の水平投影面積率20%以上。
<b>LR1 エネルギー</b> ・グラスウール断熱材の採用等、建物の熱負荷抑制に配慮している。 ・LED照明の採用等、設備システムの高効率化に努めている。	<b>LR2 資源・マテリアル</b> ・特になし	<b>LR3 敷地外環境</b> ・建物の省エネルギー性能を高め、地球温暖化防止に配慮している。 ・チェックリストの一部を満たし、広告物照明における配慮事項の過半を満たす等、光害の抑制に努めている。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される



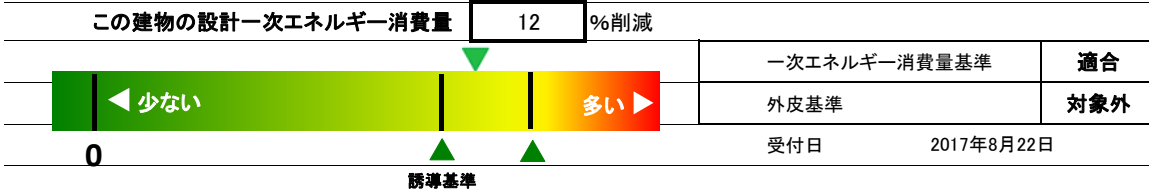
### 4 横浜市重点項目についての環境配慮概要 <非住宅>

各項目について配慮した内容を、該当する番号(①~)を示し記述してください。

建物名称 (仮称)磯子プロジェクト

#### 建築物の省エネルギー性能 (E) Energy Saving 重点項目への取組(5点満点) 【省エネルギー性能】 2

■省エネルギー性能 (国土交通省告示に基づく表示)



■エネルギー対策 (①建物外皮の熱負荷抑制 ②自然エネルギー利用 ③設備システムの高効率化 ④効率的運用)

①グラスウール断熱材の採用

#### 健康・快適な職住環境 (W) Smart Wellness Community 重点項目への取組(5点満点) 【快適・働きやすさ】 3

■室内環境対策 (⑨温熱環境対策 ⑩光環境 ⑪空気質環境)

換気量基準の1.4倍以上

■機能性対策 (⑫機能性 ⑬知的生産性向上の取組)

■室外環境(敷地内)対策 (⑭敷地内温熱環境の向上)

#### 防災への配慮 (R) Resilience 重点項目への取組(5点満点) 【防災】 3

■耐用性・信頼性 (⑮耐震・免震 ⑯部品・部材の耐用年数向上 ⑰信頼性)

#### 地域・まちづくりへの貢献 (T) Township & Townscape 重点項目への取組(5点満点) 【地域・まちづくり】 1

■室外環境(敷地内)対策 (⑱生物環境 ⑲まちなみ・景観 ⑳地域性への配慮)

太陽光発電などの導入	環境配慮技術の導入 (太陽光・熱利用、エネルギーマネジメントシステム以外)
エネルギーマネジメントシステム導入	